

一立 大連市議会だより

2011
2.1
No. 131
TENDO



本格的な冬の到来、たっぷりの積雪に大喜びの寺津児童館の子どもたちです。早速防寒具を身につけて雪遊びをしました。冷たい北風や小雪舞う中でも、友達と一緒に雪だるまを作ったり、雪の上に寝転んだり、走り回って歓声を上げて楽しんでいました。4月から小学1年生になる14名の年長組、寒さに負けずに元気いっぱいです。

12月定例会

一般質問……………	3～6	意見書の提出……………	10
総括質疑……………	7	提出議案と結果……………	11
予算特別委員会……	8～9	市民の声……………	12



より親しまれ 開かれた議会に

議長 伊藤 護 國

あけましておめでとうございます。

市民のみなさまには、健やかに新年をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、天童市議会に対し、日ごろから、深いご理解とご協力を賜りまして厚くお礼申し上げます。さて、昨年は、尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件、北朝鮮の砲撃事件など国際的な事件が相次ぎ、国内的には、全国が記録的な猛暑となり、農作物に多大な影響を与えるなど、国民生活に及ぼした影響は大なるものでした。

さらに、学生の就職内定率の低下が社会問題になるなど、長引く不況と経済不安は未だに明るい兆しが見られません。このような状況ではありますが、本市では、第六次天童市総合計画を策定し、新たな政策・事業を展開中であり、議会といたしましても、市民のみなさまのニーズに応えるよう執行部と議論を重ねながら活力あるまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

議会ではこれまで、様々な議会改革に取り組んでおり、昨年の3月定例会から、本会議をインターネットで生放送及び録画放送をしており、議場まで足を運ばなくとも議会の様子をご覧いただけるようになっております。

今後とも開かれた議会運営と親しまれる議会運営に努めてまいりますので、本年もなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

副議長	小松 善雄
議員	松田 耕一
	村山 俊雄
	狩野 佳和
	松田 光也
	矢萩 武昭
	山口 桂子
	木村 竹虎
	赤塚幸一郎
	結城 義巳
	武田 達郎
	後藤 和信
	山崎 諭
	石垣 昭一
	鈴木 照一
	水戸 保
	小澤 精
	淺井 健一
	伊藤 和子
	秋葉 忠

第5回臨時会

平成22年度第5回市議会臨時会が11月12日に開催され、市長提出議案1件を審議し、原案のとおり可決しました。
▼議第28号 市道天童高原線道路改良工事請負契約の締結について
市道天童高原線道路改良工事の請負契約を締結するため、議会の議決を求めるもの。

第7回臨時会

平成22年度第7回市議会臨時会が12月22日に開催され、市長提出議案1件を審議し、原案のとおり可決しました。
▼議第57号 平成22年度天童市一般会計補正予算(第4号)
国への補正予算に伴う山形県予防接種緊急促進臨時特例基金からの交付金等を活用し、ヒブワクチン及び小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の全額助成に要する経費1908万2千円を追加するもの。

第8回臨時会

平成22年度第8回市議会臨時会が1月18日に開催され、

市長提出議案1件と報告案件2件を審議し、原案のとおり可決・承認しました。
▼報第10号 交通事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
▼報第11号 市有地管理上の瑕疵による事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について
市有車、市管理地の瑕疵によって発生した事故の損害賠償の額を専決処分したので、報告するもの。

▼議第58号 平成22年度天童市一般会計補正予算(第5号)
国への補正予算に伴う地域活性化交付金を活用した事業の経費9595万8千円を追加するもの。

矢吹栄修議員の議員辞職を許可

平成22年11月25日に、矢吹栄修議員から議長に対し、11月30日をもって議員を辞職したいとの議員辞職願が提出され、11月30日の本会議において辞職を許可しました。

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、12月3日・6日の2日間の日程で、10人の議員が行いました。火災警報器の設置促進や農業後継者育成などについて、市長等の見解を求めました。

市政情報

分かりやすい

予算説明書等の発行を



松田耕一議員
第六次総合
計画では「市
民と行政と一

体となり市の発展を目指す」とある。市民の協力を得るには、もっと積極的に情報を公開する必要がある。分かりやすい予算説明書や決算説明書を発行して、市の事業や財政運営方針をお知らせして、市政情報を共有し市民と共に市政に当たるべきでないか。

このため、全戸に配布している市報での広報を基本とし、写真やイラスト等を活用しながら、ページ数を増やすなど、市民にとつて分かりやすい内容となるよう努めていきたいと考えている。

山本市長 現在、予算・決算については、市報や市のホームページを活用して、その内容を市民にお知らせしている。市報では、当初予算については、4月1日号に、決算については、11月1日号に特集記事を掲載している。

また、市のホームページにおいても、予算については、予算編成方針及び当初予算の概要等を掲載し、決算については、単年度の決算及び過去



質問者と

質問事項

(☆印は会派名)

☆政和会

松田光也議員

＊都市計画道路天童山形空港線の整備について

＊予約制乗合タクシー（ドモス）の今後の交通体系の取り組みについて

結城義巳議員

＊「子育て支援日本一」の実現について

＊「香り高い文化のまち」実現について

後藤和信議員

＊空き地・空き家の対策について

☆日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

＊国保の広域化について

伊藤和子議員

＊「地域主権改革」による地方自治への影響をどう考えているか

＊芳賀土地区画整理地内の新駅構想について

☆かがやき

松田耕一議員

＊道路整備構想について

＊市政情報の公開について

＊スポーツ行政について

矢萩武昭議員

＊市長公約（マニフェスト）の進捗状況について

山口桂子議員

＊市内企業の育成について

＊市民と行政の協働のまちづくりのために

赤塚幸一郎議員

＊天童市農業振興策について

武田達郎議員

＊市有財産について

市長公約(マニフェスト)の進捗状況は



矢萩武昭議員

山本市長は、

一昨年12月に
就任以来、満

2年を経過しようとしている。
一期目の折返点に当り、マニ
フェストの進捗状況と課題を
明らかにしていただきたい。
山本市長 私は選挙公約に
「子育て支援日本一」、「観光・

ものづくり日本一」、「スポー
ツ・健康づくり日本一」の三
つの日本一への挑戦とその
「日本一への挑戦を支える市役
所改革」を掲げ、2年前に市
長に就任したところである。
私は、これまでの2年間に、
一つでも多くの公約が市民生
活の向上に結びつくよう努力
を重ねてきたところである。

公約の進捗状況は、本来、
市民の皆様が評価すべきもの
と考えているが、その中で、
医療費無料化は、昨年从小
学6年生まで実施し、今年7
月からは中学3年生まで拡大
したことに對し、市民の皆様
からは、ある程度評価をいた
だいているのではないかと考
えている。
今後の課題については、ま
だ実施に至らない施策につい
て、残された任期の中で、で
きるだけ速やかに着手できる
よう鋭意努力していきたい。

後継者を育てる施策を



赤塚幸一郎議員

天童市農業

を存続発展さ
せるため、後

継者の確保・育成が重要であ
る。若年層やUターンで就農
するには大きな課題がある。
機械等の設備に多額の資金を
必要とすること、技術の習
得に時間がかかることである。

市の独自の施策として、この
課題に取り組む必要があると
考えるがどうか。

山本市長 今後の対策として、

一つには、新規就農者が国の
交付金事業を活用して農業用
機械、施設等を導入する際の
初期投資の負担を軽減するた
め、市独自で上乘せ助成につ
いて検討している。

二つには、第三者に農業経
営を継承したい農業者と、継
承を希望する新規就農者との
経営継承が円滑に進むよう支
援していきたい。

三つには、新規就農者が円
滑に地域農業の担い手に移行
できるよう、今年度から設置
した担い手育成指導員を中心
に、営農活動の相談業務を充
実にしていきたい。

農業後継者が職業として選
択し得る魅力とやりがいにあ
る農業の実現を目指して、今
後とも支援していきたい。

火災警報器の設置促進を



山口桂子議員

住宅用火災

警報器は、平
成23年5月末

までの設置が義務となってい
る。現在の設置状況はどう
なっているか。また、婦人会
や自主防災会等で共同購入を
行い、設置を促進している地
域とそうでない地域もあるの
で、今後市内全域に設置を広
げるために、市としてどのよ
うに取り組んでいくのか伺い
たい。

山本市長 本市の設置状況は、
設置届による独自調査による
と、10月末現在で24・5%の
設置率であるが、総務省消防
庁の調査による推計では、6
月時点で、天童市は45・4%、
山形県は40・0%となってい
る。全国の設置率は58・4%
であり、本市は全国に比べて
まだ低い状況にある。
本市の設置促進の取り組み
としては、市報や市のホーム

ページへの掲載、リーフレッ
トの全戸配布、街頭キャン
ペーン活動の実施のほか、特
に、自主防災会や婦人防災ク
ラブ等による共同購入の取組
の結果、地域によつては8割
近い設置率を達成している。
しかし、まだ設置率の低い
地域もあることから、全地域
に組織された自主防災会との
連携を図りながら、設置状況
を把握するとともに、未設置
世帯への働きかけを行い、設
置促進のための普及啓発に努
めたいと考えている。



人命を守るための火災警報器

旧学校給食センター跡地を 宅地分譲しては



武田達郎議員

旧学校給食

センター跡地
の問題について

では、2年前にも質問をしたが、当時の計画（柔道整備師専門学校）がご破算になった今、早急に宅地に整備して分譲すべきでないか。現下の厳しい財政状況の中で、優良市

有地を遊休地にしておく無駄を認識すべきである。

山本市長 旧学校給食センターは、平成19年に解体され、その後、跡地利用として、柔道整備師専門学校の新設に向けた協議を行ってきた経過があるが、平成21年6月に、学校進出計画を白紙撤回する考えが本市に伝えられたところ

である。現在、売却処分を含め、市及び関係機関において、有効な活用策がないか確認するため、市役所の全課を対象に調査を行い、各課から提案された内容について調整を行っているところである。

旧学校給食センター跡地は、市街化区域内で、面積が約4600平方メートルに及ぶ貴重な市有財産であるので、今後のまちづくりの中で、位置付け等を踏まえながら、最終的な判断をしてまいりたい。

天童山形空港線の 早期完成を



松田光也議員

都市計画道

路天童山形空
港線は、現在、

乱川の手前から北側の工事がストップしている。近隣地域住民はもちろん、中心市街地活性化のために一刻も早い完成を希望している。市長の当該路線の重要性に対する考えと、早期完成に向けた本市の今後の具体的方策について伺いたい。

方向性が示された。当該路線についても、主要地方道山形天童線の代替ルートとしての整備を図り、国道13号の渋滞解消と円滑な交通を確保するものとしており、県においても、関係する地域と話し合いを持っていきたいとしているので、早期着手を大いに期待しているところである。

今後、東根市と連携を図りながら、県に対し、本市の重要事業として、早期着工・完成を強く要望していきたい。

社会問題に対応する 事業展開は



結城義巳議員

子育て支援
は、学童保育
所等の施設や

医療費無料化だけでなく、親子の絆の希薄化、若者の自殺者が多いこと、自己中心的事務に「キレル」若者が多いことなどの社会問題に対応し、少しずつでも改善していくこ

とが大事でないか。そういう事業はどの部署を中心に、どのように展開していく考えか。

山本市長 現在、各市立公民館を中心に、「放課後子ども教室」や「子ども見守り隊」など、子育て支援のための様々な社会教育活動を推進している。また、都市公園内に子どもと保護者が一緒に入ることがで

きるトイレの設置や子どもたちが歩きやすいように歩道の段差解消など、各課等において子育て支援策を積極的に取り組んでいる。

子どもたちを取り巻く社会環境が日々変化中、明日の天童市を支える子どもたちの健全な育成を図るため、市民、企業などあらゆる方面からの協力を得ながら、それぞれの立場を活かした子育て支援の輪を広げ、「子育て支援日本一」の実現に向け、今後とも努力を続けていきたい。

山本市長 天童山形空港線は、本市と東根市を結ぶ広域幹線道路であり、国道13号及び主要地方道山形天童線を補完し、渋滞緩和やインターチェンジへのアクセス道路として、暮らしと地域を支える重要な道路と認識をしている。



乱川手前でストップしている天童山形空港線

空き地・空き家対策の 条例を

後藤和信議員



近年、子どもたちが自立し別の場所に家を建てたり、長年生活して地域で死亡したり、高齢者が介護施設に入所するなど、いろいろな理由で空き家になった所が増加している。空き地・空き家の実態調査をして

いるのか。放置されている空き地・空き家の管理を所有者に課する条例制定の考えは。

山本市長 市内の空き地・空き家の件数は、現在のところ把握していないが、管理についての苦情は、生活環境課で受けている。主な苦情の内容は、雑草の繁茂や病害虫の発生に関するもので、所有者又

は管理者に対し、適正に管理を行うよう電話や文書で指導を行っている。

空き地・空き家については、当然、その所有者が責任を持つて管理することが基本であると考えている。

したがって、近隣に迷惑をかけている空き地・空き家の所有者に対しては、これまでのように、個別に適正な管理を行うよう指導していきたい。改めて所有者の責務を明文化した条例の制定までは、現在のところ考えていない。

広域化に どう対応していくのか

石垣昭一議員



国は、国保を広域化し都道府県単位に集約するため、広域化等支援方針の策定と、その実行を求めている。国保の広域化で当面のねらいは、一般会計繰入れの全廃にあり、国保税は医療給付費が増えるのに応じて

際限なく引き上がるようになるが、市として国保の広域化にどう対応していくのか。

山本市長 市町村が運営する国民健康保険は、小規模な保険者が大多数であり、医療費が年々増加する中、財政運営は非常に厳しい状況にある。そこで国では、国民健康保険の運営について、市町村が

ら都道府県単位による広域化を推進する方針を定め、本年末まで最終の取りまとめを行う予定となっている。

国民健康保険の広域化の詳細な内容は、12月中旬に予定されている国の高齢者医療制度改革会議において最終の取りまとめが行われる予定となっているので、広域化による市への影響については、現時点での判断は困難な状況にある。今後、国の動きを注視し、情報の収集を行い、本市への影響について分析していきたい。

費用がいくらで 誰が負担するのか

伊藤和子議員



平成22年8月に市長自らJRを訪ね、芳賀土地区画整理事業地内に新駅を設置することについて要望し、8月下旬に要望書を提出したと報告があった。新駅の概算工費は2億2000万円かかり、別途必要な経費があるが、いくらかかり、誰が費用を負担するのか検討して要望したのか伺いたい。

何っている。

新駅の建設費用や維持管理等の費用については、平成16年度から17年度に実施した「新駅調査検討業務委託報告書」における試算では、本工事費が約2億円、時刻表や運賃表示の変更などの開業に伴うソフト的な費用が約1億円と見込まれているが、現在は、新駅設置の可能性について検討している段階であり、設置が可能になった時点で、設置費用やスケジュール等についての具体的な協議がなされるものと考えている。

山本市長 芳賀土地区画整理事業が仮換地指定等まで進捗したことに併せ、JR仙台支社に対し、正式に要望書を提出したところである。

JR仙台支社においては、県の協力をいただきながら提出した資料等を参考に、新駅の設置の可能性について具体的な検討を行っているとのことであるが、特に採算性や新駅への停車時間によるタイムロス等が課題になっていると

新駅は、芳賀土地区画整理事業の宅地の利便性の向上に加え、低炭素社会の構築、高齢化社会への対応、さらに山形県総合運動公園の利用拡大や、Jリーグ開催時の周辺地域の混雑解消への効果も期待されるものであり、県の支援もいただきながら、要望活動を強化していきたい。

総括質疑

12月7日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、日本共産党天童市議団から石垣昭一議員、伊藤和子議員が総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は、次のとおりです。

◆議第39号天童市立のぞみ学園設置及び管理に関する条例の一部改正について

のぞみ園

市直営に戻す理由と これまでの評価は

石垣議員 天童市立のぞみ学園の管理を、これまでの指定管理から直営に戻すとした理由についてとこれまでの指定管理をどう評価したのか合わせて伺いたい。

市民部長 指定管理を行った平成18年度の登録児童数は9人だが、今年度は5人だった。指定管理者制度で今後5年間管理委託料を固定した場合、

利用実態に応じた適正な経費の算出が困難と考えたためである。今後市直営となればその年に応じた指導訓練が可能になると考えている。

これまでの評価としては、週3日から週5日の開設に増やし、障がい児の日常生活訓練の機会を増やし、本人の持つ生活能力を高めることにつながったと考えている。

◆議第40号天童市森林情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

森林情報館

市直営に戻す理由と 今後の運営体制は

伊藤(和)議員 これまで指定管理委託をしていた森林情報館を市直営に戻す理由と今後の運営体制について伺いたい。

経済部長 森林情報館は、平成18年4月から市からの管理委託料と物販による収益の一

部を還元する形で管理運営を行ってきた。しかし、森林情報館本来の機能が半減しているのではという県からの改善指導があったため、物販機能を隣接する施設に移設して森林情報館本来の機能を強化す

ることとした。その結果、物販による収益が見込めなくなったことから受・委託者両者にとって、指定管理者制度を活用することによる経費削減等のメリットがなくなったため、市直営に戻すことになった。

運営体制は、指定管理以前の体制が基本になると考えている。館長業務を行う嘱託職員と臨時職員などにより常時2名程度は常駐させたい。

議会のうどき

■10月

- 25～26日 全国市議会議長会国会対策委員会
- 27～29日 政和会行政視察
(八代市、菊池市、唐津市)

■11月

- 2日 市長要請環境福祉常任委員会
(ゆびあ源泉について外)
- 5日 山形県市議会議長会議会報研修会
- 8～10日 かがやき行政視察(名護市、糸満市)
民主天童クラブ(PHPマニフェスト塾
2010:京都市)
- 12日 議会運営委員会
第5回市議会臨時会
各派代表者会
- 15日 広報委員会
- 18日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会
各派代表者会

- 26日 東根市外二市一町共立衛生処理組合全員協議会
東根市外二市一町共立衛生処理組合第3回定例会
- 30日～12月15日 第6回市議会定例会
- 30日 広報委員会

■12月

- 14日 各派代表者会
議会運営委員会
- 15日 広報委員会
- 22日 第7回市議会臨時会
- 24日 広報委員会
- 27日 市長要請環境福祉常任委員会
(デマンド型乗合タクシーについて)

■1月

- 14日 市長要請経済建設常任委員会
(下水道使用料について外)
- 18日 議会運営委員会
第8回市議会臨時会
- 19～20日 政和会行政視察(中野区、南房総市)
- 24日 広報委員会

予算特別委員会

22年度一般会計予算

9062万5千円を

減額補正



耐震化工事予定の天童北部小学校

国からの交付金の増額に伴い、小学校3校の耐震補強工事を前倒しして実施する経費や、保育所等環境改善事業費補助金の新設、子ども手当の精査に伴う扶助費の減額など、合わせて9062万5000円を減額する一般会計補正予算及び各特別会計補正予算5件、企業会計補正予算2件は、予算特別委員会に付託され審査後、本会議において原案のとおり可決しました。

審査の主なものは次のとおりです。

防災対策経費

委員 防災機械器具購入費46万3000円の増額の内容は、**市長公室長** 全国瞬時警報システムの購入費であり、このシステムは瞬時（約1秒）で全国に警報が発信されるものである。気象警報の他にも弾道ミサイル等の有事情報に対応し、赤色灯が瞬時に作動し、内容をパソコンモニターで確認する。受信時は、危機管理

係から市防災無線やあらゆる方法で必要な部署に知らせる。昨年61万円の予算を取っていたが、不足分を追加するものである。

高齢者移動サービス

事業委託料

委員 250万円増額になっているがその内容は、

社会福祉課長 65歳以上の寝たきり高齢者のストレッチャー、リフト付きタクシーの利用時の補助である。

対象者が約200人で、一人当たり3000円の助成券を年間24枚交付している。対象者を施設等へ移動する際、

今まで家族で対応していたものが、専門業者に依頼する件数が増えてきたためと考えている。

生活保護費

委員 生活保護扶助費が2211万円増額になっている。現状はどうかなのか。また、今後の見通しは、**社会福祉課長** 昨今の経済状況の中、当初予算の予想をこえる申請がある。11月末現在、

18世帯23人の増加である。今後も申請は増加傾向にあるとみている。

児童扶養手当

委員 児童福祉扶助費が912万円減額になっているが、その理由は、

子育て支援課長 父子家庭の支給対象世帯のうち、基準額より所得が高い世帯が対象外になったためである。

なお、現時点では国で定めた基準に基づいて支給せざるをえないと考えている。

保育所等環境改善

事業費補助金

委員 保育所等環境改善事業費補助金2271万2000円の具体的な内容は、**子育て支援課長** 県の「子ども安心基金」を活用した事業で、感染症対策の整備を行う衛生環境改善事業と、保育所等の機能強化を図る保育所機能強化支援事業として保育環境整備を行うものである。

主な内容はエアコンの設置、空気清浄機、手洗い消毒機、地デジ対応テレビの設置、D

VDプレーヤーの設置などである。対象施設は認可外保育所、市立保育園、私立保育所、児童館、衛生環境改善事業のみの放課後児童クラブである。

保育所等環境改善事業費内訳	
市立保育園	580万2千円
児童館	429万3千円
私立保育所	360万円
認可外保育所	737万1千円
放課後児童クラブ	164万6千円

私立幼稚園就園

奨励費補助金

委員 1290万8000円増額になっている理由は、また、国の補助制度でありながら、ほとんど一般財源を充当する理由は、

子育て支援課長 補助限度額が改定されたことによる増額である。充当財源については、3分の1を国からの補助金で賄う制度となっているが、文部科学省の予算総額が決まっているために、実際の歳入は、昨年度は補助基準の75%で

あった。今年度、これを65%に変更するとの通達があったことから、増額補正分に係る歳入について、ほとんど一般財源を充当する結果となった。

伝統文化伝承事業費補助金

委員 伝統文化伝承事業費30万円の内容は、

文化スポーツ課長 山形県の山形ふるさと塾形成事業で津山小学校の湯の上太鼓への助成金である。法被の購入や太鼓の修膳などに充てられる。



津山小学校「湯の上太鼓」

住民基本台帳システム

委員 改修影響調査業務委託料311万9000円の内容は、

市民課長 住民基本台帳法等が改正され、外国人も住民基本台帳法の適用対象となった。平成24年7月施行に向けてシステムを改修しなければならぬが、庁内他部門に対してどの程度影響を与えるのか調査するもの。

道路維持改良費(補助)

委員 道路維持・改良費に組み替えがあるが、その内容は、

建設課長 維持工事については、進捗状況を踏まえ土地購入費・補償費を減額、工事費を増額し、新たに4路線の舗装の打ち換え等の工事を行うもの。

補助事業についても同様で土地購入費・補償費を減額し、工事費を増額するもの。

農地基本台帳システム

委員 農地基本台帳システム改修業務委託料84万円の内容は、

農業委員会事務局長 改正農地法に関わる項目の増加に対応するため農地の相続の届出の義務化や遊休農地の状況等に関するシステムの改修で

ある。全額が国の補助である。

さくらんぼ長期被覆施設

委員 さくらんぼ産地強化対策事業費補助金231万1000円の具体的な内容は、

農林課長 さくらんぼ産地強化対策事業への追加要望があり、山口地区と天童市西部地区の高品質さくらんぼ生産組合に対して補助を行う。3分の1が県からの補助である。



長期被覆施設の整備で品質向上が見込まれる

小学校の耐震化工事

委員 小学校の施設整備工事費1億1600万円の内容は、

教育総務課長 安全・安心な学校づくり交付金を受け、平成24年度に予定していた北部

小・成生小・荒谷小の耐震補強工事を前倒しで行う。

23年2月に工事を発注し、春休み、夏休みを利用して工事し、10月完了を予定。

学校給食センター燃料費

委員 学校給食センターの燃料費が116万1000円増額される要因は、

学校給食センター所長 ボイラーに使用するA重油と搬送車の軽油の単価が当初予算の見込みと比較し、1リットル当たり15円上がっているため、

不足分を計上した。

就学時健康診断

委員 就学時健康診断謝礼が40万7000円減額された理由は、

学校教育課長 各小学校単位に行っていた就学時健康診断を健康センターで集中して、5日間で行ったため、医師の謝礼が少なくて済んだ。

8月下旬から9月上旬の暑さ厳しい最中に実施するため、健康センターの方が環境も良く、評判もよいようである。

一般会計補正予算(第3号)のあらまし

補正額 Δ 9062万5千円
 予算総額 194億1682万2千円

◆主な内容		(単位：千円)
住民基本台帳システム改修影響調査業務委託料	3,119	
児童手当・子ども手当の支給に要する経費	Δ 143,000	
生活保護扶助費	22,110	
さくらんぼ産地強化対策事業費補助金	2,311	
小学校施設整備工事費	116,000	

意見書

12月15日に議員提出の意見書3件を原案のとおり可決し、関係機関に送付しました。

▼TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）参加に反対する意見書（抜粋）

わが国の農業は、安全な食料供給や地域経済の振興など様々な役割を果たしているが、担い手の減少、高齢化や価格低迷などにより、非常に厳しい状況にある。

しかし、政府では先のAPEC首脳会議で、加盟国間での関税を撤廃するTPP参加の協議を開始することとしている。TPPに参加すれば関税の課されない安価な農産物が大量に輸入され、わが国の農業が壊滅的な打撃を受ける恐れがある。

天童市は田園都市であり、農業は地域の基盤産業である。TPPに参加すれば、地方都市天童市は多大な影響を受ける。しかし、国では今後の農業への対策を示しておらず、国民間でも議論はされていない。

ため農家の不安は払拭されない。よって国において農業が維持できる十分な対策を講じることなくTPPに参加しないよう望むもの。

（衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣あて）

▼子ども手当財源の地方負担に反対する意見書（抜粋）

政府は、平成22年度から導入した子ども手当について、全額国庫負担で実施すると表明してきたが、平成22年度予算では「暫定措置」として地方負担約6100億円が盛り込まれた。しかし、平成23年度以降も地方負担を求める考えを示している。

子ども手当のような全国一律の現金給付は、国が全額を負担すべきであり、地方との十分な協議もないまま地方負担を継続させる考えには強く反対するものである。今後とも制度を存続させるのであれば、現行の地方負担を廃止し全額国庫負担で行うよう求めるもの。

（衆・参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国家戦略担当大臣、内閣官房長官あて）

▼ロシア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める意見書（抜粋）

去る11月にロシアのメドベージェフ大統領が、わが国固有の領土である北方領土の一つ、国後島を訪問した。大統領の訪問は、これまでの日露両国間の合意を無視し、ロシアによる北方四島の不法占拠を既成事実化しようとするものである。また、訪問の背景には外交上の失態が関係するものであり、今後のアジア太平洋地域の安全保障や経済発展に重大な影響を与えることになる。よってロシアに対し厳重抗議するとともに、毅然たる外交姿勢で臨むよう強く求めるもの。さらには早急に外交戦略の立て直しを図るよう求めるもの。

（衆・参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、北方対策担当大臣、国家戦略担当大臣、内閣官房長官あて）

東根市外二市一町共立衛生処理組合（クリーンピア共立）議会報告

各市町のゴミ処理負担金が確定

平成22年11月26日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が東根市議会議場で開催され、平成22年度の各市町のゴミ処理負担金が確定しました。前年度に対して、天童市は、約3%の減となり、市民の皆さんの環境意識の向上がうかがえます。

今後とも、地球規模の環境対策の一步として、ゴミ減量に配慮いただきたいと思います。

平成22年度各市町ゴミ処理負担金確定額

（単位：千円）

市町名	H22年度（前年比）	H21年度	H20年度
天童市	296,804 (96.76%)	306,741	336,444
東根市	223,265 (94.74%)	235,651	235,729
村山市	118,233 (91.64%)	129,023	138,531
河北町	102,104 (93.23%)	109,520	112,885
合計	740,406 (94.81%)	780,935	823,589

天童市情報公開・個人情報保護審査会委員3氏に同意

現情報公開・個人情報保護審査会委員3氏が平成22年12月31日をもって任期満了となるので、3氏を再任することに同意しました。
高山克英(山形市)
畠田静江(一日町)
中島 宏(山形市)

天童市固定資産評価審査委員会委員に矢野美佐子氏を再任

平成22年12月14日をもって任期満了となる現委員の矢野美佐子氏（交り江）を再任することに同意しました。

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の蜂谷マサ子氏が、平成23年3月31日で任期満了となることに伴い、後任として、奥山泰子氏（干布）を推薦することに同意しました。

12月定例会

審議日程

平成22年度第6回市議会定例会（12月定例会）は、11月30日から12月15日までの16日間の会期で開かれました。

市長提出議案である条例議案等2件及び人事議案3件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成22年度一般会計補正予算を始めとする予算議案8件及び条例議案等15件については、予算特別委員会又は所管常任委員会に付託され、各委員会で審査後、最終日の本会議で採決が行われました。

また、議員提出議案3件の採決も行われました。結果は下記のとおりです。（意見書は10ページ、請願審査結果は12ページに掲載しています。）

月 日	内 容
11. 30	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など）
12. 3 12. 6	本会議（市政に対する一般質問）
12. 7	本会議（条例議案等に対する総括質疑、議案の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査）
12. 8	環境福祉常任委員会（付託案件の審査） 経済建設常任委員会（付託案件の審査）
12. 9	予算特別委員会（付託案件の審査）
12. 10	予算特別委員会（討論、採決）
12. 15	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）

提出された議案とその結果

（市長提出議案）

議案番号	件 名	結果
議第29号	平成22年度天童市一般会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
議第30号	平成22年度天童市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決（全会一致）
議第31号	平成22年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第32号	平成22年度天童市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第33号	平成22年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第34号	平成22年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算（第2号）	可決（全会一致）
議第35号	平成22年度天童市水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
議第36号	平成22年度天童市民病院事業会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）
議第37号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について	可決（賛成多数）
議第38号	天童市手数料条例の一部改正について	可決（全会一致）
議第39号	天童市立のぞみ学園設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（全会一致）
議第40号	天童市森林情報館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決（全会一致）
議第41号	天童最上川温泉の温泉等に関する権利の取得について	可決（全会一致）
議第42号	天童市民いきいの家、天童市老人保養センター及び天童市公衆浴場の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第43号	天童市市民保養施設の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第44号	天童市総合福祉センターの指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第45号	天童市美術館の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第46号	天童市立旧東村山郡役所資料館の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第47号	天童市スポーツセンター及び天童市農業者トレーニングセンターの指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第48号	荒谷西工業団地整備工事（第3工区）請負契約の一部変更について	可決（全会一致）

議案番号	件 名	結果
議第49号	天童市観光情報センターの指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第50号	天童市駐車場の指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第51号	天童市天童高原青少年旅行村及び天童市天童高原ウォーキングセンターの指定管理者の指定期間の変更について	可決（全会一致）
議第52号	市道の認定及び廃止について	可決（全会一致）
議第53号	天童市市民プラザの指定管理者の指定について	可決（全会一致）
議第54号	天童市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱について	同意（全会一致）
議第55号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意（全会一致）
議第56号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意（全会一致）

（議員提出議案）

議案番号	件 名	結果
議案第5号	TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）参加に反対する意見書の提出について	可決（賛成多数）
議案第6号	子ども手当財源の地方負担に反対する意見書の提出について	可決（全会一致）
議案第7号	ロシア大統領の北方領土訪問に対し、毅然とした外交姿勢を求める意見書の提出について	可決（全会一致）

第5回市議会臨時会〈11/12〉（市長提出議案）

議案番号	件 名	結果
議第28号	市道天童高原線道路改良工事請負契約の締結について	可決（全会一致）

第7回市議会臨時会〈12/22〉（市長提出議案）

議案番号	件 名	結果
議第57号	平成22年度天童市一般会計補正予算（第4号）	可決（全会一致）

第8回市議会臨時会〈1/18〉（市長提出議案）

議案番号	件 名	結果
議第58号	平成22年度天童市一般会計補正予算（第5号）	可決（全会一致）

市民の声

私はこれまで家庭と職場の往復で、地域に目を向けることはほとんどありませんでしたが、このたび北部地区の婦人会を通して地域の関わりができました。

先輩達から引き継いだ婦人会ではありますが、会員の減少により北部地区の存続は難しくなってきたところです。

そんな中で12月議会において「子育て支援日本一」の実現について、社会教育団体の子育て支援について地域の婦人会・若妻会をどのように理解しているかについて的一般質問がされることを聞きました。

私達婦人会は任意のボランティア団体ではありますが、地域の行事はもちろんのこと、市の事業に対しても積極的に協力しているところですので。そんな私達を市

市議会を傍聴して

小座間則子(乱川)

ではどのように理解してくださっているのかは、私も一番知りたいところでしたので興味を持って初めて議会を傍聴させていただきました。

緊張感の漂う中ではありましたが、質問の内容も答弁の内容も子育て支援については、NPOさんにも関わりながらやっていくというところで理解することができました。しかし婦人会・若妻会への理解についての回答はありませんでした。そのところを聞きたかったので回答がなかったこと

は大変残念な気持ちです。でも、私達の知りたいことを私達に代わって議場で質問してくださる議員さんに対しては、とても身近な人に思えてきました。これからも地域に関わっていく中で、もっと市政に関心を持ちながら勉強もしていかなければいけないことを感じてきました。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は3件で、所管常任委員会
で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
T P P 交渉参加反対に関する緊急請願	天童市農業協同組合 代表理事組合長 結城 齊 ほか	経済建設	採択 (賛成多数)
環太平洋戦略的経済連携協定(T P P) 参加反対を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田正良	経済建設	採択 (賛成多数)
「所得税法56条の廃止を求める」意見書提出について	山形民主商工会 婦人部 天童支部 五十嵐章江	総務教育	継続審査

3月定例議会の日程(予定)

- 2月28日(月) 開会
- 3月3日(木) 一般質問
- 4日(金) 一般質問
- 7日(月) 総括質疑、常任委員会
- 8日(火) 常任委員会
- 9日(水) 常任委員会
- 10日(木) 予算特別委員会
- 11日(金) 予算特別委員会
- 14日(月) 予算特別委員会
- 15日(火) 予算特別委員会
- 16日(水) 予算特別委員会
- 22日(火) 閉会

※請願の締め切りは、2月18日(金)正午までの予定です。
※なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

●あけましておめでとうございます。昨年は各定例議会の一般質問に大勢の市民が傍聴に来てくださった一年でした。今年には「議会だより」も兔年にあやかり、ホップ・ステップ・ジャンプ！と更に見やすく、解りやすくできるように広報委員会も頑張ります。今年もよろしく願います。
●皆さんのご意見、ご提言をお寄せ下さい。

《広報委員会》

委員長 伊藤 和子
副委員長 後藤 和信
委員 松田 光也
" 狩野 佳和
" 村山 俊雄
" 松田 耕一

